

患者さまとご家族に安心と信頼をお届けするマガジン／

はつらつ通信

2021.7.1 July vol.167

発行：医療法人北志会 札幌ライラック病院 編集：「はつらつ通信」編集委員会



新しい医師が加わりパワーアップ

重要なプライマリーケア

当院のような一般内科の外来は、体調の悪い時に多くの方が一番最初に受診される診療科です。このような、身近にあって普段から何でも相談にのってくれる総合的な医療は「プライマリーケア」と呼ばれ、近年推進されている医療連携やかかりつけ医制度で重要な役割を担っています。

頭痛や腹痛、せき、発熱、下痢などのよくある不調が大きな病気の前兆となっている可能性もあり、プライマリーケアでは診療科の垣根を越えた幅広い知識が求められます。また、生活習慣病を含め外来で頻繁に見られる病気は、英語で「コモンディーズ common diseases(よくある病気)」と総称され、これらの病気への適切な対応は地域の健康を守ることに直結します。

経験豊富な陰山医師が着任

この6月、札幌ライラック病院の常勤内科医として陰山研医師が着任しました。総合内科専門医であり、療養型病院での経験も豊富で、プライマリーケアに注力している医師です。整形外科医が多いスポーツドクターや、米国内科学会上級会員の資格を取得しているのも、幅広く患者さまを診るため、「できる範囲で広く病気を診て、プライマリーケアに徹したい」と語ります。

専門である循環器内科の高血圧症や不整脈といった疾患はもちろん、風邪症状や喘息、糖尿病などコモンディーズ全般に対応する陰山医師の着任で、当院は地域のかかりつけ医としての機能をさらに強化。体の不調は放っておかずに「気軽にご相談ください」と陰山医師は呼びかけます。



【陰山 研】

大学卒業後、北海道大学医学部循環器内科の医局に所属。同大学院で学び、1995年に博士課程修了。その後、砂川市立病院、NTT東日本札幌病院、国立病院機構函館病院、市立札幌病院救命救急センターなど道内の病院を経て、今年6月より現職。

国際学会に出席するため訪れた
スイス・ジュネーヴでのスナップ
(1993年)



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

専門外来

もの忘れ外来

治療法のない認知症は、軽度で見つけて早期ケア 認知症の不安に寄り添います

加齢とともにもの忘れが増えるのは、誰しもに起きる自然な現象ですが、重症症状の印象があまりに強烈で、症状から目を背ける方が少なくありません。治療法が確立していない認知症は、早く発見し早くケアすることが大切です。もの忘れ外来では鑑別とケアで、患者さまとご家族の不安解消に努めています。

病気がどうかを調べ もの忘れの原因を検査

「もの忘れ外来は、その名前の通り、もの忘れ症状に不安を覚えている方のための専門外来です。食事したことや買い物に行ったことを忘れたり、もの忘れのせいでお金の管理がうまくできなくなったりといった悩みを持つ患者さまが受診されています。

「自覚のあるもの忘れは自然な老化によるものと捉えてよいと思います。認知症には忘れた自覚がないことが多く、検査では特にADL(日常生活動作)に対して障害があるかどうかを見ます。」
山口勇雄医長は説明します。



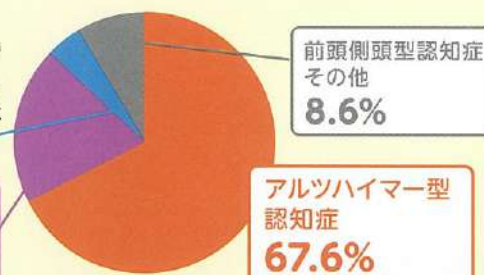
山口医長

初診では予診票に記入していただいた既往歴や服薬等の情報を参照しながら、改訂長谷川式簡易知能評価スケールやMMSEで時間や場所の見当識などの認知検査を行い、必要があれば頭部のCT画像も撮影します。認知障害があってもそれほどばんが

得意だと計算ができてしまったり、症状を正しく把握するには患者さま情報の充実が必須。初診では30〜40分ほどかけて、じっくりお話を聞いていきます。
患者さまの大半はご家族に促されての受診。受診まで辛い時間を過ごした方も少なくありません。「自分自身がその立場なら、人様には知られたくないとか、できることなら触れたくないと思いますから、患者さまの心の葛藤にも配慮しています」と山口医長。
その上で、受診はできるだけ早めにと勧めます。現在の医学では認知症そのものを治すことができません。早期発見で進行を遅らせることが重要になるからです。

認知症疾患の頻度

認知症を招く疾患はいろいろありますが、3つの疾患で90%以上。どれも直接的な原因は脳の神経細胞の死滅です。



出典：厚生労働科学研究費補助金認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応 平成23~24年度総合研究報告」(2013年)

札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけでなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

保険のきく専門的な治療で 医師と時間をかけて着実に

「認知症と健常者の中間の段階を軽度認知障害(MCI)といいます。この段階で適切な対応を行えば、認知症への移行を遅らせることができ、ごく稀ですが回復する例もあります」と山口医長。MCIに至る背景に存在する高血圧や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病は治療が可能な疾患であり、「これらの治療を徹底することが非常に重要」と指摘します。
4年後には、65歳以上の5人に1人は認知症、もう1人がMCIになると

予測されています。認知障害の早期発見は、患者さまやご家族はもちろん、社会全体にとっても有益です。ご本人が来院を敬遠される場合は、ご家族だけのご相談にも応じていますので、お問い合わせください。

もの忘れ外来

◆毎週月曜・水曜
午後(13時30分~17時)
【完全予約制】
事前予約をお願いします。



Mini-Mental State Examination (MMSE)

得点:30点満点

検査日: 200 年 月 日 曜日 施設名: _____

被験者: 男・女 生年月日: 明・大・昭 年 月 日 歳

プロフィールは事前または事後に記入します。検査者: _____

| 質問と注意 | 回答 | 得点 |
|---|---|---------------------------------|
| 1(5点) 時間の見当識 [今日は何日ですか] [今年は何年ですか] [今の季節は何ですか] [今日は何曜日ですか] [今月は何月ですか] | *最初の質問で、被験者の回答に誤差の項目が含まれていてもよい。 その場合、該当する項目の得点はゼロ。 | 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 |
| 2(5点) 場所の見当識 [ここは都道府県でいうと何ですか] [ここは市(町・村・区など)ですか] [ここはどこですか] *回答が正しい場合、この質問の名前は問はず。正答は建物名のみ。 [ここは何階ですか] [ここは何階ですか] | | 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 |
| 3(3点) 即時記憶 [今から私がいう言葉を覚えてくり返し言ってください。さくら、ねこ、電車、はい、どうぞ] *スターは3つの言葉を1秒に1つずつ言う。その後、被験者にくり返しせよ。 その時点でいくつ覚えていたかを点数する。5正答につき1点、合計3点満点。 [今の言葉は、後で聞くので覚えておいてください] *この3つの言葉は、質問で再び確認させるので必ず全部覚えておいた。被験者については、全部答えられるようになるまでくり返す(ただし6回まで)。 | | 0 1 2 3 |
| 4(5点) 計算 [100から順番に7をくり返しひいてください] *5回くり返し7を引いたら、正答につき1点、合計5点満点。 正答例: 93 86 79 72 65 *答えが止まってしまった場合は「それから」と促す。 | | 0 1 2 3 4 5 |
| 5(3点) 文字再認 [さっき私が言った3つの言葉を再度復唱させる。] | | 0 1 2 3 |
| 6(2点) 物品呼称 [今から私がいう文を覚えてくり返し言ってください。] [みんな力を合わせて綱を引きます] *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 | | 0 1 0 1 |
| 7(1点) 文の復唱 [今から私がいう文を覚えてくり返し言ってください。] [みんな力を合わせて綱を引きます] *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 *紙を手に取り、紙の裏面に書いてください。 | | 0 1 |
| 8(3点) 口頭指示 [今から私がいう通りにしてください。] [右の手を上げてください。そして左にしてください。] *各段階毎に正しく作業した場合に1点ずつ与える。合計3点満点。 | | 0 1 2 3 |
| 9(1点) 書字指示 [この文を讀んで、この通りにしてください。] *被験者は筆でも鉛筆でも構いません。実際に書かれたものをとります。 | 裏面に質問有 | 0 1 |
| 10(1点) 自覚費字 [この部分に何か文章を書いてください。どんな文章でもかまいません] *スターが短文を与えてはならない。意味のある文章ならば正答とする。 (*名詞のみは 語彙、状態などを示す四字熟語は正答) | 裏面に質問有 | 0 1 |
| 11(1点) 図形模写 [この図形を正確にそのまま書き写してください] *模写は鉛筆かシャープペンで、2分の5の大きさで書いてください。手書きの模写は必ずしも正確でなくても構いません。 | 裏面に質問有 | 0 1 |

MMSE(Mini-Mental State Examination) / ミニメンタルステート検査

職員リレー エッセー

臨床検査の仕事

臨床検査科 科長
竹元 世衣子
【たけもと せいこ】

今年4月、ライラック病院に入職しました。臨床検査の仕事は始めて30年、家族や友人、職場など、多くの人に助けられて何とか頑張れています。

ライラック病院では、血液や尿の至急検査と、心電図や超音波検査などの生理検査を、2人の検査技師で行っています。少ない人数ですが、看護師はじめ放射線科や他部署と協力して、スムーズに検査できるように心がけています。

また、超音波検査や心電図、肺活量などの生理検査は、検査時間に余裕を持たせています。検査説明だけでなく、検査に関わることや一般的な病気のこと、患者さまの気になることに合わせた説明や話がしたいと思うからです。検査中や待ち時間に気軽に何でも聞いてください。

いつもの定期検査

でも、体調不良、動悸や息切れ、腹痛や胸痛で検査を受ける患者さまから、検査を受けて良かった「安心した」と言われるのが一番うれしいです。



医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研鑽します。

基本方針

- 一. 患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二. 専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三. 職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 四. 職種・職域を超えたチーム医療を目指します。

びょういんあーとぶろじえくと19-21展 第3弾はアーティスト4人展

今回のテーマは

「はな・うた・さんぽ」

一昨年から継続開催中の「びょういんあーとぶろじえくと19-21展」。その第3弾で、通算第15回となる「はな・うた・さんぽ」展が、5月31日(月)から始まりました。

今回展示されているのは、會田千夏さん、瀨川葉子さん、日野間尋子さん、藤山由香さんの4名の作品。作家の年齢や作風が異なるにもかかわらず、鮮やかでいて柔らかな色合いは共通。



初夏から秋の心地良い風や花の香りが漂ってきそう、鑑賞しながら院内散歩が楽しめます。



コロナ禍の制約の下 工夫いろいろ

とはいえ、コロナ禍では病棟の面会など院内立ち入りの制限があり、残念ながら今期は、これまでのように地域の方々に気軽に見に来ていただくことができません。作品に最も多く触れるのが職員であることから、展示にはエントランス入ってす

ぐ右の壁面や待合ロビーだけでなく、総合支援センターから職員通用口へとつながる通路も活用しています。

また、今回は作品展示のほか、これまでの「びょういんあーとぶろじえくと」の歩みを振り返るコーナーや、観た人がひとことを書いて投函できる通信箱「コトバコ」が設けられました。コロナ禍でも、患者さまやご家族、職員とアーティストを結びつけるための試みです。

アートが心に働きかける力の共有を目指す「はな・うた・さんぽ」展は10月1日(金)までの開催です。



送迎付き 企業健診のおしらせ

当院では、企業様が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

基本健診 問診、服薬歴・喫煙歴の確認 / 自覚症状・他覚症状の有無の検査 / 身長・体重・血圧・聴力検査・視力検査 / 腹囲測定 / 尿検査 / 胸部エックス線検査 / 貧血検査 / 肝機能検査 / 脂質検査 / 血糖検査

企業料金
4,000円

企業健診は企業様からのお申し込みに限らせていただきます。(お申込み人数に制限はございません。1名様からお申込みいただけます。)

【企業健診】①在職職員様対象の定期健康診断 ②新入職員様対象の雇用時健康診断があります。

※②については「心電図検査」が必要となりますが、当院では1,000円の追加料金にて当該検査をお受けいただくことも可能です。



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎011-812-8822 URL <http://www.lilac.or.jp>

診療時間 【平 日】9:00~12:30 13:30~17:00
【土 曜】9:00~12:00

面会時間 【平 日】14:00~20:00
【土 日 祝】12:00~20:00



『はつらつ通信』に対するご意見・ご希望は、電話または当院ウェブサイトのフォームにてお寄せください。